

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/01/15号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

中東情勢の緊張化とPPI下落がゴールド支える

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



年初から金利の戻し、ドルの戻しにもゴールドは底堅い動きになっています。前週の注目は木曜日米12月のCPIでしたが、これが市場予想の3.2%を上回る3.4%という数字となり、一瞬ゴールドが売られ、長期金利は急騰しました。しかしそれも長続きせず、金曜日にはイランによるタンカー拿捕、そして米英による親イランフシ派への攻撃と、中東での緊張の高まりで、ゴールドは買われ一週間の終わりは2050ドル直前のレベルとなりました。地政学リスクがゴールドを年初から支えています。また金曜日に発表になったPPIは市場予想の0.1%上昇に対して0.1%の下落と、インフレの減速を示す数字となり、ふたたびFRBの早期利下げを想像させる数字となったことで、長期金利は下落、ゴールドを支える材料となりました。3月FOMCでの金利下げ可能性は80%近くに上昇、マーケットはまだまだ早期利下げを予想しています。この金利下げ予想と中東情勢のさらなる緊張化はゴールドを下支えし、中東情勢がさらなる悪化となれば安全資産としてゴールドがさらに買われる可能性が非常に高いのではないのでしょうか。来週の中東情勢には要注意です。また中国の12月のゴールド買いが9トンと発表され、2023年のゴールド買いが225トンと膨らんでいます。この中国をそのリーダーとする新興国のドル離れからの中央銀行のゴールド買いは今年も続くでしょう。これは長期的にゴールド価格の下支えとなり続けます。

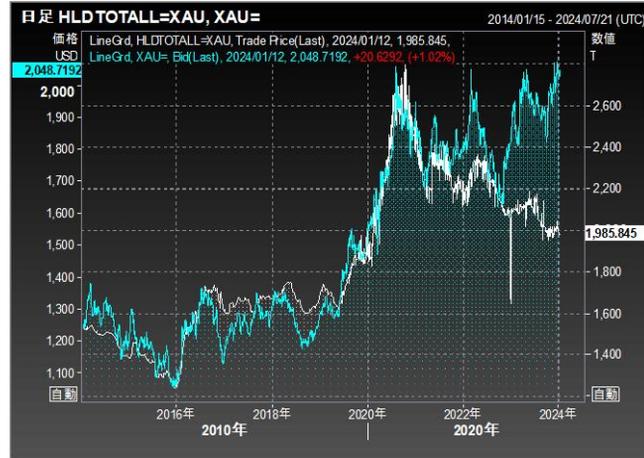
円建ゴールドは9500円を超えて上昇。ドル建てゴールドが地政学と金利引き下げ期待から上昇が期待され、ドル円も年末に予想された日銀のマイナス金利解除とFRBの金利下げによる金利差の縮小からの円高予想が、逆に円金利の下落、ドル金利の上昇の動きと、全く逆の140円から一時146円までの円安へとシフトしました。そう考えると円建てゴールドもさらなる上昇が予想されます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

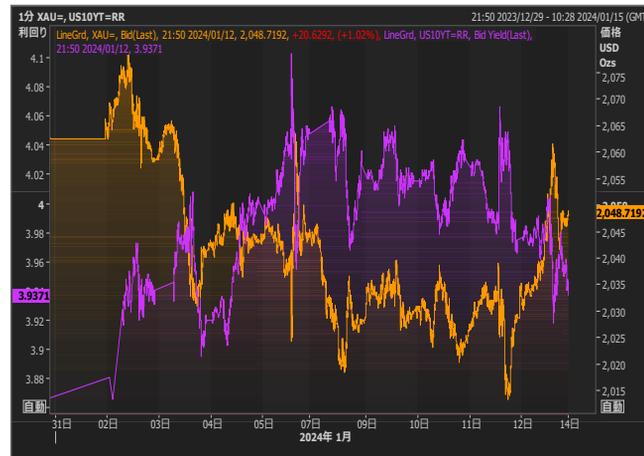
【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは相変わらずゴールドに対して割安な状況が続いています。金銀比価は相変わらず88よりも高い状況であり、中東情勢の緊迫化でゴールドとともに少し買われましたが、かろうじて22ドルから23ドルへ戻す程度でした。しばらくは金銀比価の高い状況は続きそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

プラチナは前週も書いたとおりにふたたびレンジに入ってしまった。前週は900ドル近くまで下落。また900ドル割れが視野に入ってきた。昨年何度もあったように900ドル割れはまたふたたび新たな買いを入れるチャンスです。そして1000ドルに近づいたらそれを利食い売りというレンジ取引が今年もまた有効そうです。



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

